

〈保証内容のご確認とお願い〉

- この保証書は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
- 無料修理を受けられる場合は、「ご購入明細書」が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、大切に保管してください。  
※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

- 保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。24時間体制の執務、年中無休での業務や、これに準ずる過酷なご使用をされる場所(消防・警察・鉄道・各業種の監視室・警備室・新聞社・TV局・学生寮・病院等)での使用頻度を前提とした保証期間ではありません。ご理解の程お願い致します。

- 電気部品にしましては、下記の年限とさせていただきます。

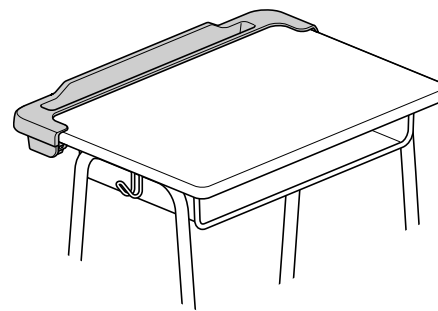
1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お試し用の電池は、保証対象外です。

〈無料修理規定〉

- 1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。

- また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室へご相談ください。
  - 3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
  - 4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承ください。  
(イ)ご購入明細書のご提示が無い場合  
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合  
(ハ)消耗部品(弊社指定部品)の交換  
(ニ)第三者から転売・譲渡を受けた場合  
(ホ)火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損  
(ヘ)使用上の誤りによる故障または破損  
(ト)カタログ、取扱説明書に記載の禁止事項もしくはそれに類する操作またはご使用者の故意もしくは重大な過失による故障または破損  
(チ)加工・改造・不当な修理による故障または破損  
(リ)設置後の落下、衝突や移動によって生じた故障または破損  
(ヌ)接続している他の機器に起因した故障または破損  
(ル)異常な環境下(高温・多湿・著しい温度変化等)での使用もしくは保管による故障または破損  
(ヲ)強い磁気の影響や特殊工具の使用による故障または破損  
(ワ)屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損  
(カ)経時変化により発生する不具合または塗装面の自然退色  
(コ)使用時の手垢埃等の汚れによる仕上げ表面の変化  
(ク)使用上の消耗により発生する異音などの現象、変質またはさび・かびの発生  
(ケ)外観の傷・へこみ・変形や再現のできない不良  
(コ)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)  
(ツ)日本国外で使用された場合に生じた故障または破損
  - 5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。
  - 6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
  - 7.ご購入明細書は再発行致しませんので、大切に保管してください。



児童・生徒用机(W650天板用)  
ESTK-65S  
児童・生徒用机(W600天板用)  
ESTK-60S

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## 1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

**⚠警告** 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

**⚠注意** 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

**⚠警告**

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

### ⚠注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
  - ・この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行なってご使用ください。
  - ・この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。やけどや火災の原因になります。
- すき間に手や指を入れないでください。けがをする原因になります。



## 1.安全上のご注意

- 製品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、肘をかけたり、ぶら下がったりしないでください。(特にお子様にご注意ください。) 転倒や転落により、けがをする原因になります。
- 製品が変形・破損した状態で使用しないでください。  
落下や転倒によるけがの原因になります。
- 製品にきずや欠けが生じたときは、すぐに取り替えてください。  
そのまま使用していると、破損しやすくなり、けがをするおそれがあります。
- 本製品使用時の安全基準は、ココヨ製品(机)への取付時の試験結果をもとに設定しています。他社製品(机)取付時の安全を必ずしも保障するものではありません。
- 製品の取り付け・取り外しは、お子様ではなく管理者が行ってください。  
落下したり破損してけがをする原因になります。
- 机を裏返した状態で、取り付け・取り外し作業を行わないでください。
- 製品を取り付けた状態で、他の机やイスを積み重ねないでください。  
落下や転倒によるけがや破損の原因になります。
- 机を移設するときは、この製品を持って行わないでください。  
製品が破損してけがをする原因になります。
- 机を移設するときは、スリット内のものを全て取り出してから行ってください。  
ものが落下して、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の分解や改造はしないでください。  
けがや破損の原因になります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使わないでください。  
本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- この製品を押ししたり、押さえたり、衝撃を与えたりしないでください。  
破損によるけがの原因になります。
- 部品の欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。  
そのまま使用していると、製品の破損により、けがをすることがあります。
- 製品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。  
誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- この製品を他の人が使用するときには、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

## 2.末永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。  
屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。  
変色や変形の原因になります。
- 定期的に、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

①

## 3.使いかた

この「使いかた」は、本体裏面の二次元コードからもご参照いただけます。

### △注意

製品の取り付け・取り外しは、お子様ではなく管理者が行ってください。  
落下したり破損してけがをする原因になります。

### ① 取り付けかた

1. 図のように、取付ボルトを押し込んで固定部品をスライドさせ、天板取付側に押し出してください。

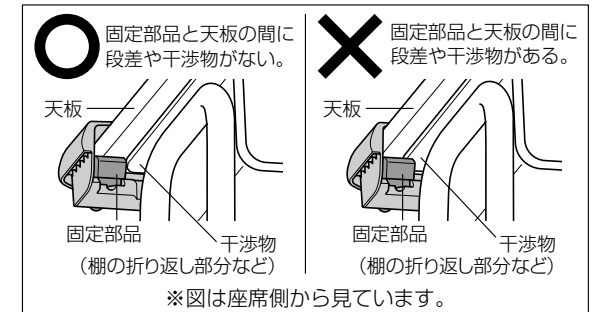
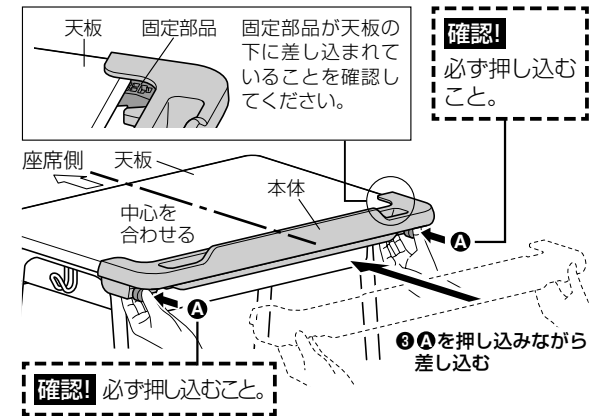
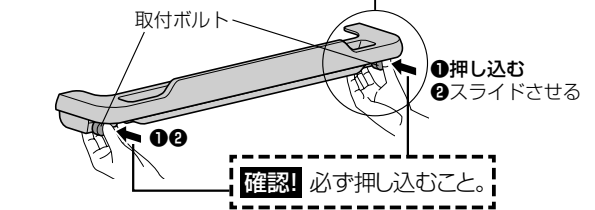
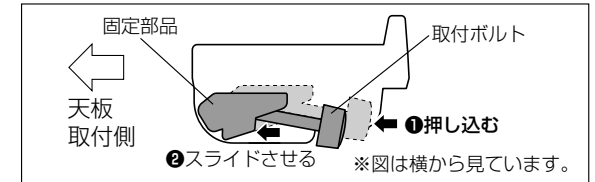
#### 〈ご注意〉

固定部品がスライドしない場合は、取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。  
このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようご注意ください。  
取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。

2. 取付ボルトを押し込んだ状態で、座席の反対側から、本体を天板に差し込んでください。

#### 〈ご注意〉

- 差し込みにくい場合は、取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。  
このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようご注意ください。  
取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。
- 本体と机の中心を合わせてください。
- 固定部品と天板の間に、段差や干渉物がないことを確認してください。  
ある場合は、本体の位置を調整してください。  
段差や干渉物があると、本体を固定することができず、落下や破損の原因になります。
- 座席側には取り付けしないでください。
- 机を裏返した状態で、取り付け・取り外し作業を行わないでください。



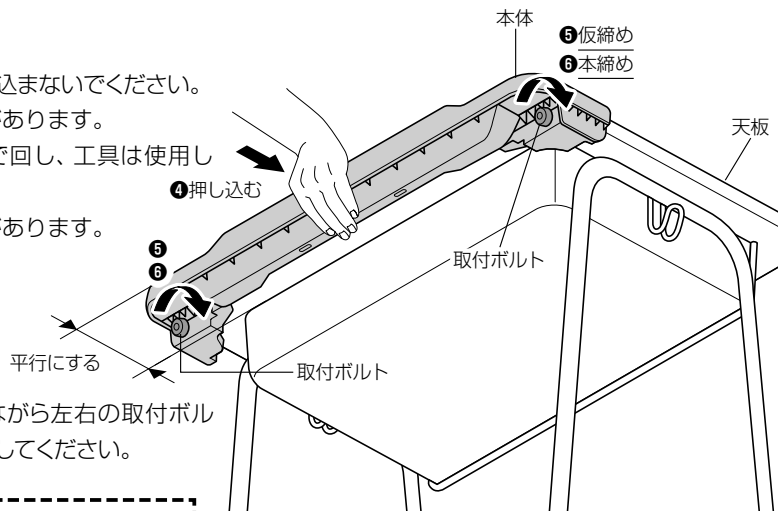
②

### 3. 使いかた

3. 本体を天板に押し込みながら、取付ボルトを時計回りに回して仮締めし、本体が天板と平行になるように調節してください。

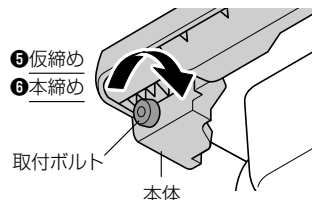
#### 〈ご注意〉

- 本体を無理に押し込まないでください。破損するおそれがあります。
- ボルトは必ず手で回し、工具は使用しないでください。破損するおそれがあります。



4. 本体を押し込みながら左右の取付ボルトを均等に本締めしてください。

**注意!** 取付ボルトを締める際、必ず手でボルトを回し、工具は使用しないでください。

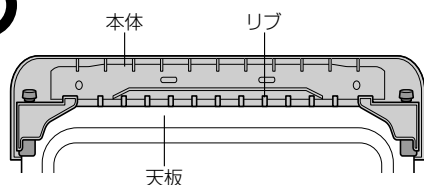


#### △注意

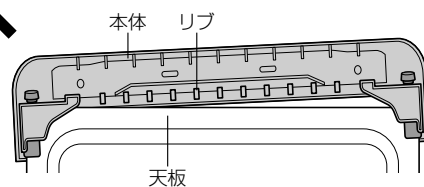
右図のように本体を裏面から見て、本体の全てのリブが天板に接していることを確認し、本体が天板から外れないことを確認してください。落下や破損の原因になります。

※図は下から見えています。

○ 全てのリブが天板に接している。



× 全てのリブが天板に接していない。



③

### ② 取り外しかた

1. 取付ボルトを反時計回りに回してゆるめてください。

このとき、取付ボルトが固定部品から外れないようにご注意ください。取付ボルトを回しすぎると、固定部品から外れるおそれがあります。

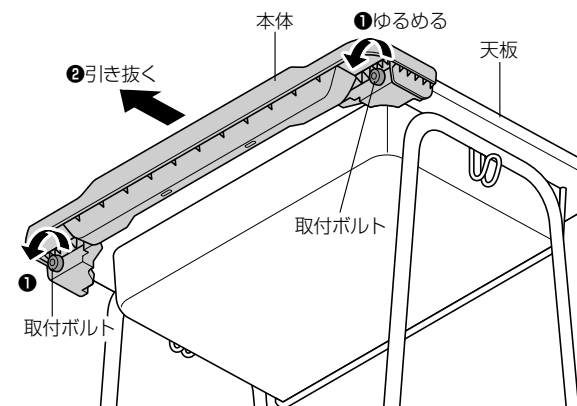
#### 〈ご注意〉

ボルトは必ず手で回し、工具は使用しないでください。破損するおそれがあります。

2. 本体を机から引き抜いてください。

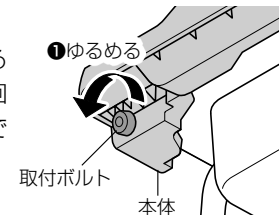
#### 〈ご注意〉

- 本体を無理に引き抜かないでください。破損するおそれがあります。
- 本体が引き抜きにくい場合は、再度取付ボルトを反時計回りに回して、ゆるめてから行ってください。



#### 注意!

取付ボルトをゆるめる際、必ず手でボルトを回し、工具は使用しないでください。



### ③ スリットの使いかた

スリット部分には、教材を立てかけることができます。また、教材・文具の一時置き場として使用することもできます。

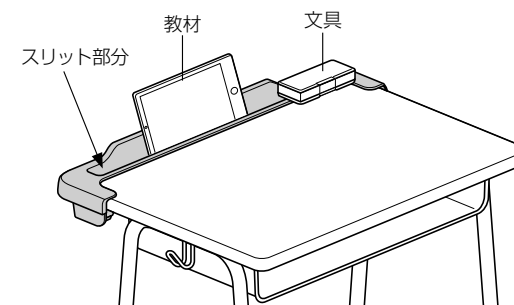
#### 〈ご注意〉

スリットに教材を立てかける際はしっかりと奥まで差し込み、安定した状態でご使用ください。

#### △注意

スリット部安全積載荷重は3kg以下です。スリット部安全積載荷重を超えて、ものを載せないでください。

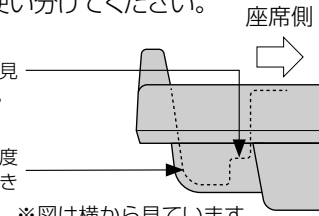
本体の変形・破損や机の転倒により、ものの破損や落下、けがの原因になります。



スリットは立てかける位置によって深さが異なります。必要に応じて使い分けてください。

浅いスリット  
教材の下部までしっかり見え、閲覧に適しています。

深いスリット  
薄い教材でも適切な角度で置けるため、一時置き場に適しています。



※図は横から見えています。

④

## 4.お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
  1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
  2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
  3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

### △注意

汚れを落とすときの注意  
 水にぬれたままにしないでください。  
 また市販の各種クリーナーやワックス、シミ抜きなどを使用される際は、その使用方法や使用上の注意をご理解の上、お客様の判断においてご使用ください。  
 正しく使用されないと変色や変形など異常の原因になります。

### ■消毒のしかた

消毒のしかたと注意事項については、以下をご覧ください。

[https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how\\_to\\_clean.pdf](https://www.kokuyo-furniture.co.jp/manual/pdf/how_to_clean.pdf)



## 5.部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

### △注意

お客様での交換作業はしないでください。  
 製品の故障・破損の原因になります。

## 6.仕様

品名	つくえたす		
	児童・生徒用机 (W650天板用)	児童・生徒用机 (W600天板用)	
品番: ESTK-	65S	60S	
寸法 (mm)	幅	678	628
	奥行き	120	
	高さ	66	
スリット 内寸法 (mm)	幅	480	430
	奥行き	26	
	高さ	40	
重量 (g)	550	520	
素材	ABS樹脂		
スリット部安全積載荷重	29N(約3kgf)以下		

### △注意

耐荷重を超えて、ものを乗せないでください。

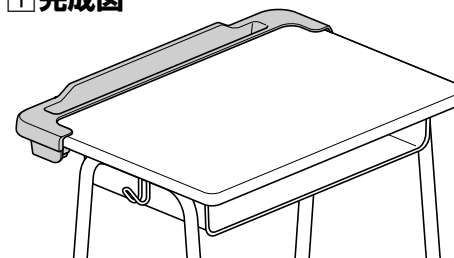
- 故障や変形の原因になります。
- 落下によるけがや破損の原因になります。

## 7.組み立てかた

### △注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。  
 誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 組み立て作業をするときは、指などはさまないように注意してください。  
 けがをするおそれがあります。

### ①完成図



### ③取付条件の確認

#### △注意

- 製品の取り付けは、右記の取付条件を必ず守ってください。  
 落下によるけがや破損のおそれがあります。
- 取り付ける机が、この製品の重量や安定性に、十分に耐えられることを確認してから取り付けてください。  
 変形・破損・落下によるけがのおそれがあります。
- 天板および机本体に十分な強度があることをご確認ください。  
 天板やフレームの劣化が進んだ机への取り付けは、変形・破損・落下によるけがのおそれがあります。
- 取付部の推奨寸法が確保できない机には取り付けしないでください。  
 転倒によるけがや破損のおそれがあります。

### ④取り付けかた

②ページ①を参照して、本体を机の天板に取り付けてください。

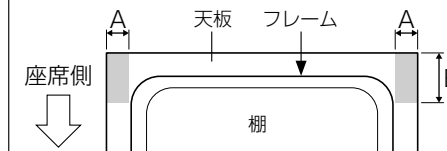
### ②構成部品

組み立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	個数
本体	1
固定部品(本体に付属)	2
取付ボルト(本体に付属)	2

### 取付可能な天板形状

※図は天板を裏から見えています。



- 天板裏の■部分が、下記寸法以上の余白がある。

天板厚	A	B
19mm	27mm以上	51mm以上
20mm	27mm以上	55mm以上

- 天板角が10R以上、25R以下
- 本製品はW650(新JIS)・W600(旧JIS)の天板用です。上記の寸法を超えている、もしくは下回るものには取り付けできません。

※条件を満たしていても一部製品によっては取り付けできない場合がございます。詳細はお問い合わせください。

以上で、組み立ては完了です。ガタツキがないか確認してください。